



ひがし野

教育目標
 真理(まこと)を求める生徒
 情操(こころ)を深める生徒
 身体(からだ)を鍛える生徒

令和4年度



高め合い 磨き合い 感動し合い
 「愛」いっぱい真岡東中

全ては子どものために

4月28日に実施しました学校公開・保護者会に際しましては、多数の保護者の方々にご来校いただき、心より感謝申し上げます。授業参観で、我が子の授業の様子を温かい視線で見守る保護者の方々のお姿から、親の深い愛情を感じ、改めて学校の責任の重さを実感いたしました。また、お忙しいにもかかわらず学年保護者会にご参加いただいた方々にも、心からの敬意と感謝をお伝えいたします。また、保護者会に先立ち、以下の内容をお伝えさせていただきました。「全ては子どものために」を合言葉にして、保護者や地域の方々とともに未来を担う子どもたちを、大切に育てていきたいと思っております。

1. コミュニティスクールの導入に際して
 様々な学校支援ボランティアへのご協力をお願いいたしました。
2. いじめ撲滅について
 ご家庭でも「いじめを絶対にしない」ことをお伝えいただくと共に、人間関係で悩んだ時には、早い段階でご相談下さるようお願いいたしました。
3. 「融和的対話」について
 お子様のことでお困りの際には、「融和的対話」のスタンスで、遠慮なくご相談下さるようお願いいたしました。

芳賀郡市春季各種大会より ～輝く東中の生徒たち～

5月13日～16日にかけて、「芳賀郡市春季各種大会」が実施されました。来年度からこの大会がなくなることが決定しているため、最後の春季大会となりました。梅雨の気配を感じさせるあいにくの天候でしたが、全ての部活動が、全力で競技し、青春の汗を流しました。全ての種目の応援に回りましたが、必死に競技する東中生徒は、誰よりも輝いて見えました。

満足のいく結果を出すことができた部はさらに自信を高め、悔しい思いをした部は課題を明確にし、3年生にとっては最後の大会となる総体に向かって欲しいと願います。

(団体戦で県大会出場を果たした部のみ、部長さんのコメントを紹介します。)



サッカー部：優勝 キャプテン 福田琥太郎 さん

自分たちは県大会優勝・関東大会出場に向けて、日々全力で練習しています。そんな中で行われた春季大会では、郡大会で優勝し、県大会に出場することができました。課題もありましたが最善を尽くすことができたと思います。会場の準備・片付け、保護者が観戦していたスタンドのゴミ拾いなど気遣いを忘れずにできた大会になりました。県大会も同様に自分たちの最善を尽くし、県優勝を目指して頑張りたいと思います。

女子バドミントン部：女子団体準優勝 キャプテン 塩沢帆波 さん

郡大会では準優勝という結果を残せてよかったです。ですが、良かった点や改善すべき点などたくさん出てきました。県大会では、郡大会と同じミスをしないように意識し、県大会で1回でも多く勝てるように練習から見直したいです。礼儀はもちろん、練習にメリハリをつけ、悔いのない県大会にしたいです。

野球部：準優勝 キャプテン 川崎 周 さん

雨天順延から始まった今回の春季大会。最後まで天気に悩まされましたが、結果、準優勝を果たすことができてよかったです。優勝に一步及ばなかった点を反省し、県大会に向けて、部員全員で練習に励みたいと思います。

卓球部：男子団体第3位 キャプテン 柳田耕基 さん

3年生になって最初の大会だった春季大会で、団体3位、シングルス3位という好成績を収めることができました。団体戦では、チーム一丸となって勝利のために健闘し、精一杯応援しました。シングルスでは、ベスト4をかけた試合を、仲間の声援が力となって制することができました。あのときの練習、あの時の悔しさ、あのときの意識があったからこそその結果だったと思います。そして、県大会では東中代表として悔いの残らない試合をし、真岡東中の名を県に轟かせたいです。

保護者の皆様のご声援に心から感謝申し上げます。

我が子だけでなく、東中の生徒全員を応援して下さいました保護者の皆様に心からの敬意を表します。